



2012年3月期 第2四半期決算説明資料

ラックホールディングス株式会社

**決算短信開示
2011年11月4日**

**JASDAQ(証券コード:3857)
<http://www.lachd.co.jp/>**

1. 2012年3月期 第2四半期決算概要

2. 2012年3月期 通期業績予想

3. 2012年3月期 経営施策/グループ重点施策



1. 2012年3月期 第2四半期決算概要

連結決算ハイライト

前年同期比

(百万円)

科目	'11年3月期	'12年3月期	前年同期比	
	2Q実績	2Q実績	増減額	増減率%
売上高	15,867	15,107	△759	△4.8
営業利益	334	594	+259	+77.6
営業利益率%	2.1	3.9	+1.8p	-
経常利益	232	488	+256	+110.3
四半期純利益	140	143	+2	+1.8
EBITDA	928	1,210	+281	+30.4
自己資本当期純利益率(ROE)%	2.1	2.1	+0.1p	-
総資産経常利益率(ROA)%	1.1	2.5	+1.4p	-
一株当たり四半期純利益(EPS)	1円68銭	3円73銭	+2円05銭	-
一株当たりキャッシュ・フロー(CFPS)	28円72銭	30円00銭	+1円27銭	+4.4
一株当たり純資産(BPS)	184円37銭	199円23銭	14円86銭	8.1
一株当たり配当金 [2Q期末]	4円	4円	-	-

EBITDA : 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額

一株当たりキャッシュ・フロー(CFPS) : (四半期純利益 + 減価償却費 + のれん償却額) / 期中平均株式数

一株当たり情報 : 普通株式に係る数値

連結決算ハイライト

予想比（5月13日公表）^{*1)}

（百万円）

科目	'12年3月期	'12年3月期	予想比	
	2Q予想	2Q実績	増減額	増減率%
売上高	15,410	15,107	△302	△2.0
営業利益	280	594	+314	+112.3
営業利益率%	1.8	3.9	+2.1p	-
経常利益	140	488	+348	+249.3
四半期純利益	△125	143	+268	-
EBITDA	930	1,210	+280	+30.2
一株当たり四半期純利益(EPS)	△8円84銭 ^{*2)}	3円73銭	-	-
一株当たり配当金 [2Q期末]	4円	4円	-	-

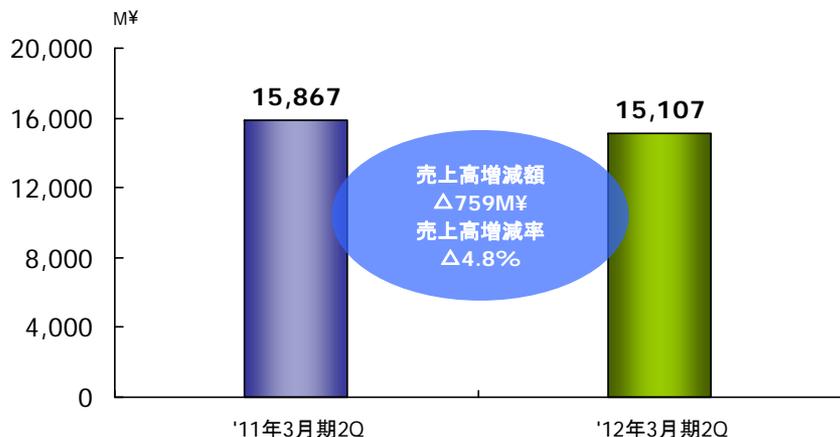
*1) 平成23年10月17日に第2四半期累計会計期間の業績予想の修正を公表しましたが、当資料における予想値は平成23年5月13日に公表した期初予想の数値を記載しています

*2) 1株当たり四半期純利益は、平成23年5月13日に公表した業績予想において△8円84銭としておりましたが、平成23年6月24日付でA種優先株式10株のうちの5株を消却したため△6円87銭となります

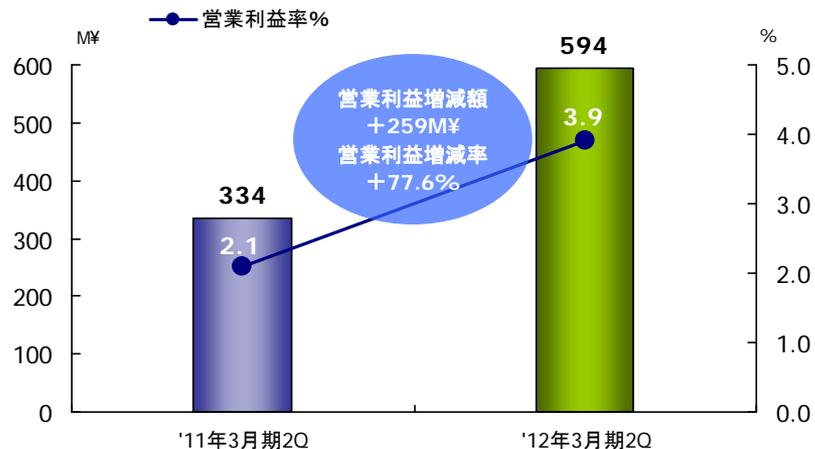
連結決算ハイライト

前年同期比

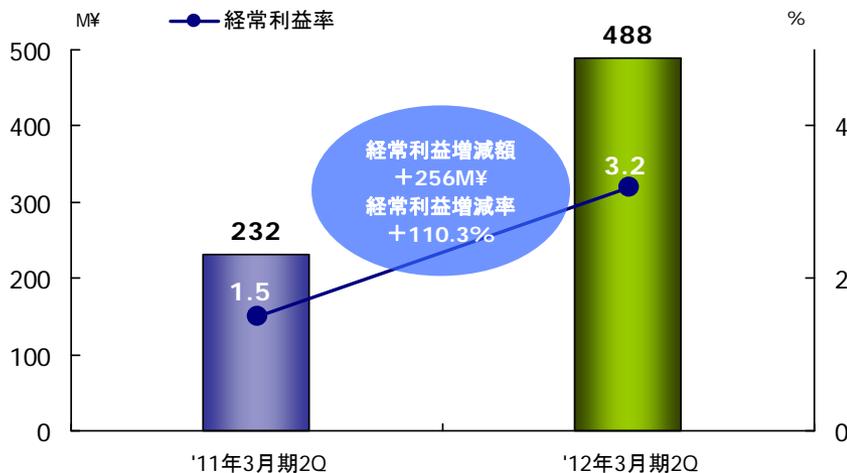
売上高



営業利益



経常利益



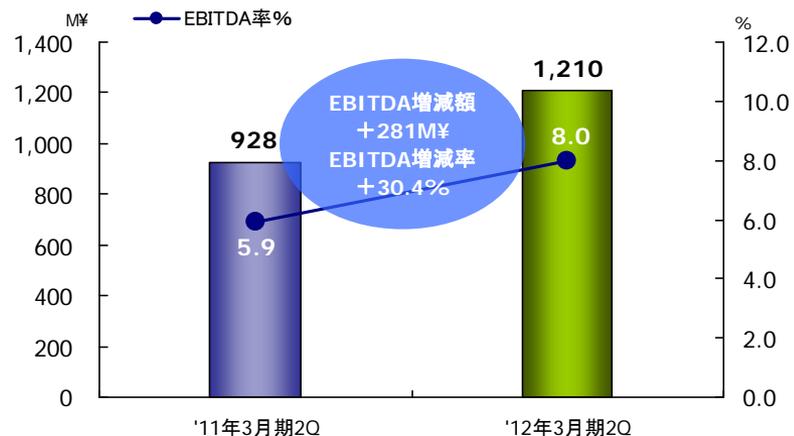
四半期純利益



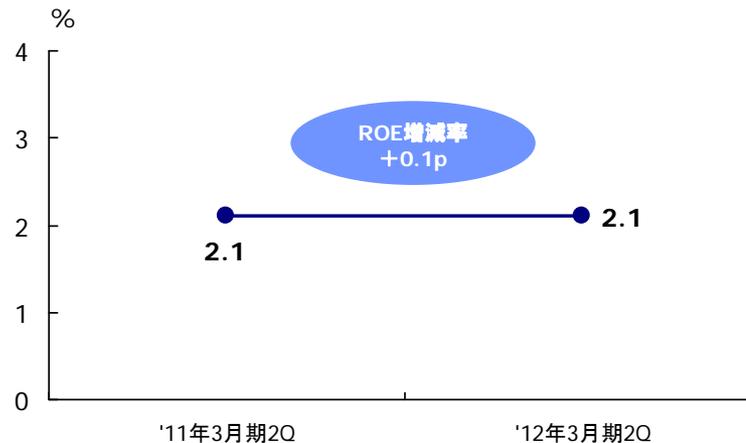
連結決算ハイライト

前年同期比

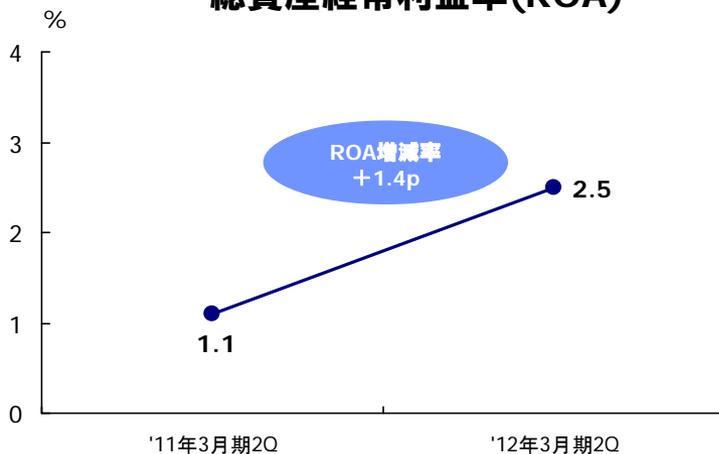
EBITDA



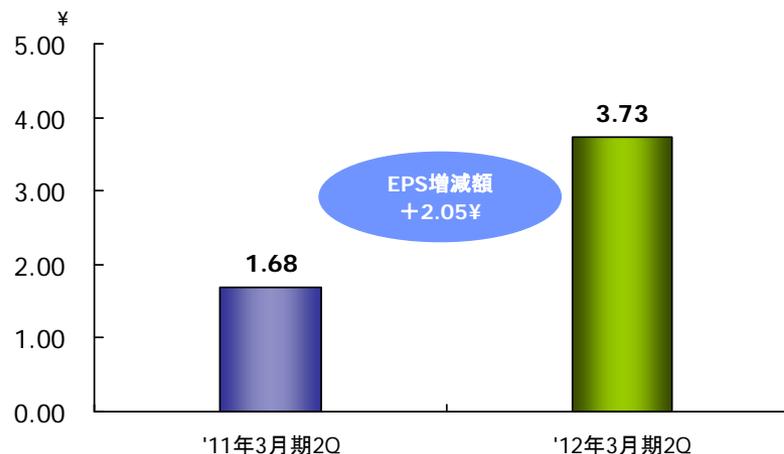
自己資本当期純利益率(ROE)



総資産経常利益率(ROA)



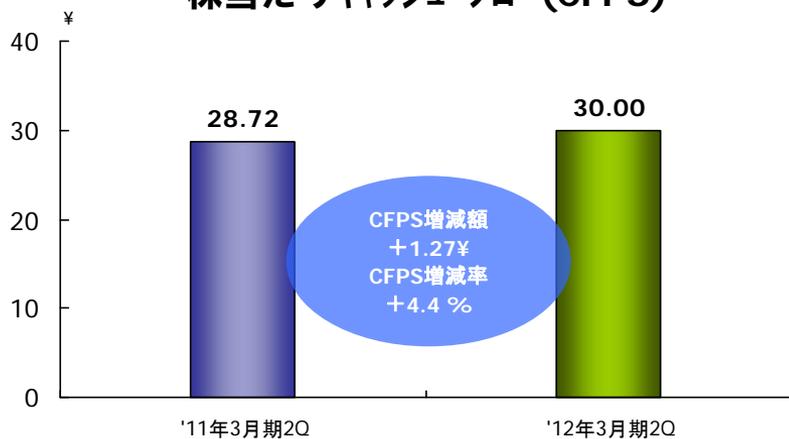
一株当たり四半期純利益(EPS)



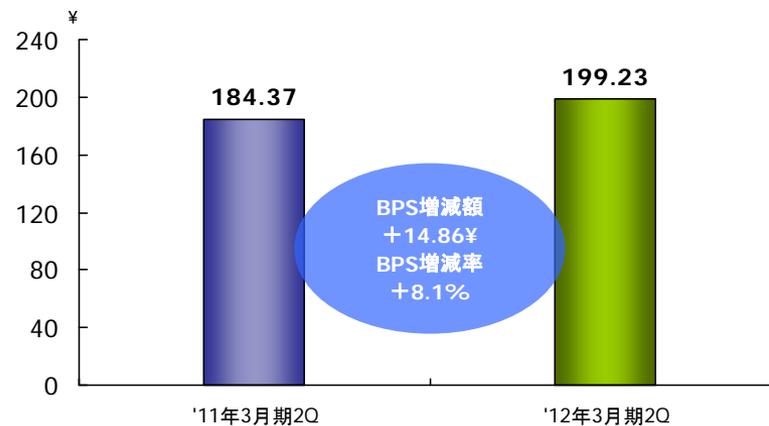
連結決算ハイライト

前年同期比

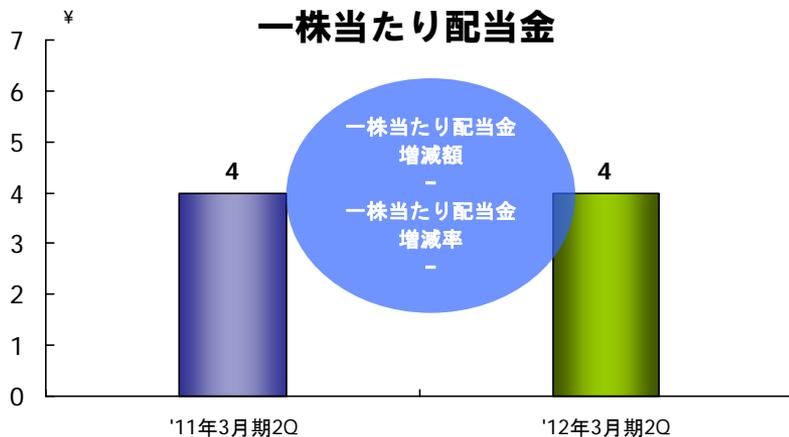
一株当たりキャッシュ・フロー(CFPS)



一株当たり純資産(BPS)



一株当たり配当金



連結損益計算書ハイライト

前年同期比

(百万円)

科目	'11年3月期	'12年3月期	前年同期比	
	2Q実績	2Q実績	増減額	増減率%
売上高	15,867	15,107	△759	△4.8
売上原価	12,579	11,880	△699	△5.6
売上総利益	3,287	3,227	△60	△1.8
売上総利益率%	20.7	21.4	+0.6p	-
販管費	2,953	2,633	△320	△10.8
売上高販管费率%	18.6	17.4	△1.2p	-
営業利益	334	594	+259	+77.6
営業利益率%	2.1	3.9	+1.8p	-
営業外損益	△102	△105	△3	-
経常利益	232	488	+256	+110.3
特別損益	35	△8	△43	-
税前四半期純利益	267	480	213	+79.8
法人税等	126	338	+212	+167.6
四半期純利益	140	143	+2	+1.8

連結決算ポイント

売上高

SSS事業は増収となるも、銀行関連案件の開発時期遅れや一部失注などにより、SIS事業の開発サービスおよび3事業の商品販売が減少し、4.8%の減収となる

- SIS事業は、銀行関連案件の開発時期遅れや縮小などにより、開発サービスが大幅に減少し、計画は達成するも9.4%の減収となる
- SSS事業は、多発する個人情報漏えい事件や標的型メールによるサイバー攻撃などが社会問題となるなか、サービス売上が増加し6.8%の増収となる
- ディーラー事業は、前期受注案件が寄与しSEサービスは増加するも、銀行・官公庁関連等見込んでいた大型案件の失注・受注遅れ、案件の小型化等により4.6%の減収となる

営業利益 経常利益 四半期純利益

売上の減少により売上総利益が減少するも、高利益率のサービス売上が増加し売上総利益率が向上。加えてグループ全体で販管費の低減など合理化に努め、営業損益、経常損益、四半期純損益とも増益となる

- 売上は減少するもサービス比率の増加により売上総利益率が0.6ポイントアップ、また販管費の低減に引き続き努め売上高販管比率は1.2ポイントダウン
- 営業利益の増加により経常利益、税引前四半期純利益が増加、税効果会計による法人税等調整額の増加などにより、四半期当期純利益は微減

EBITDA

営業利益の増加により大幅な増加となる

連結キャッシュ・フロー計算書ハイライト



前年同期比

(百万円)

科目	'11年3月期	'12年3月期
	2Q実績	2Q実績
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,009	832
投資活動によるキャッシュ・フロー	242	△560
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,839	△1,573
フリーキャッシュ・フロー	1,252	272
現金および現金同等物の増減額（△は減少）	△594	△1,317
現金および現金同等物期首残高	2,375	2,984
現金および現金同等物期末残高	1,781	1,667
自己資本比率%	32.2	32.0
時価ベースの自己資本比率%	23.6	46.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率%	349.5	419.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	13.0	12.1

フリーキャッシュ・フロー：営業キャッシュ・フロー + 投資キャッシュ・フロー

自己資本比率：自己資本 / 総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債 / 営業キャッシュ・フロー

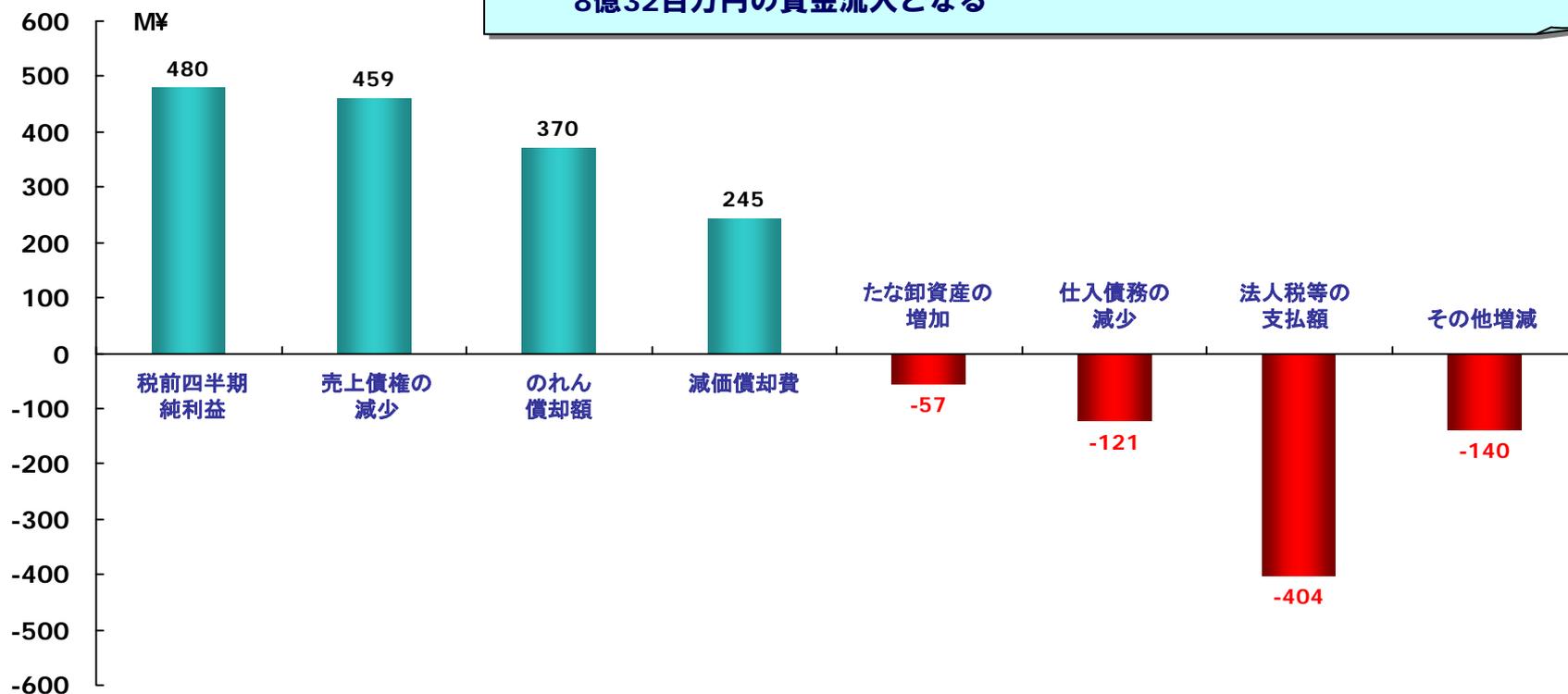
時価ベースの自己資本比率：株式時価総額 / 総資産

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー / 利払い

連結キャッシュ・フロー計算書ポイント

営業活動によるキャッシュ・フロー

- 税金等調整前四半期純利益の計上に加え、減価償却費およびのれん償却額の計上、売上債権の減少、仕入債務の減少、法人税等の支払いなどにより、8億32百万円の資金流入となる

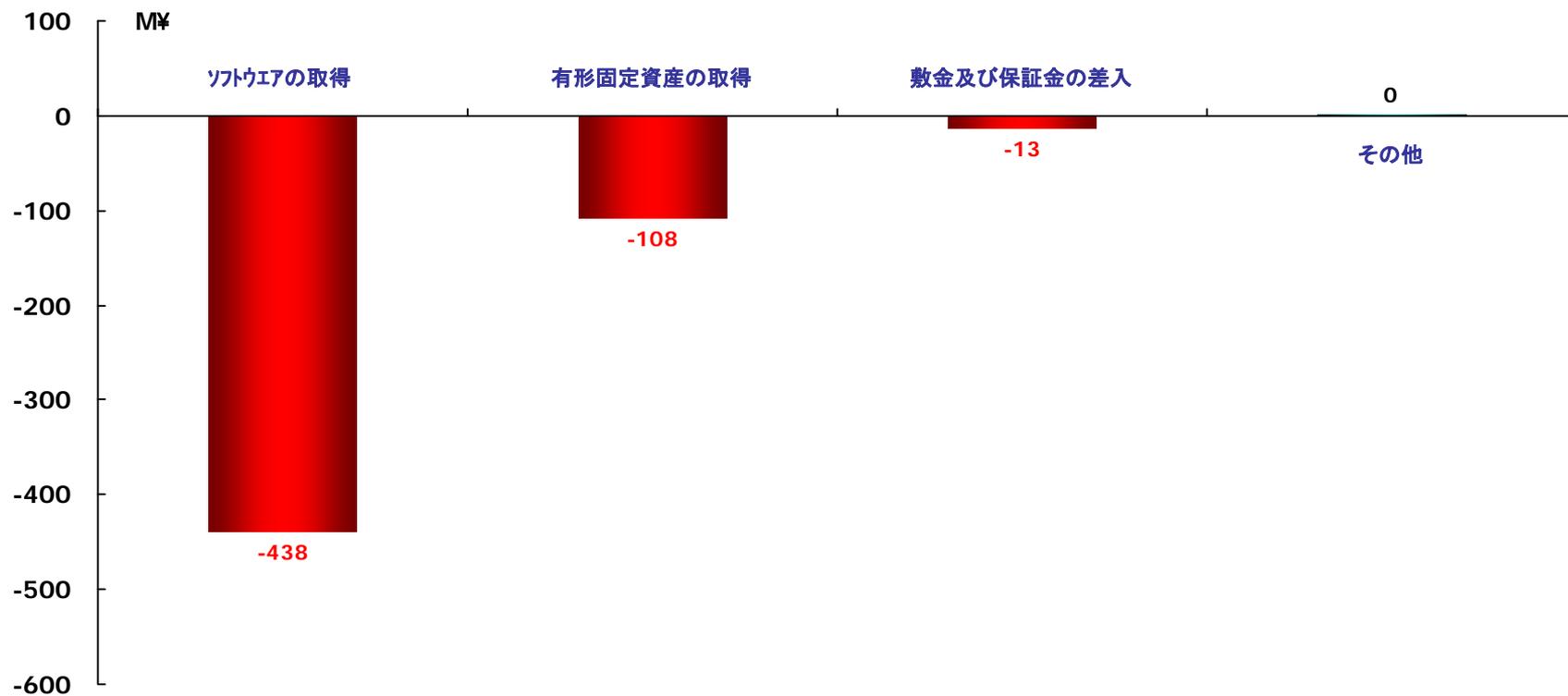


連結キャッシュ・フロー計算書ポイント



投資活動によるキャッシュ・フロー

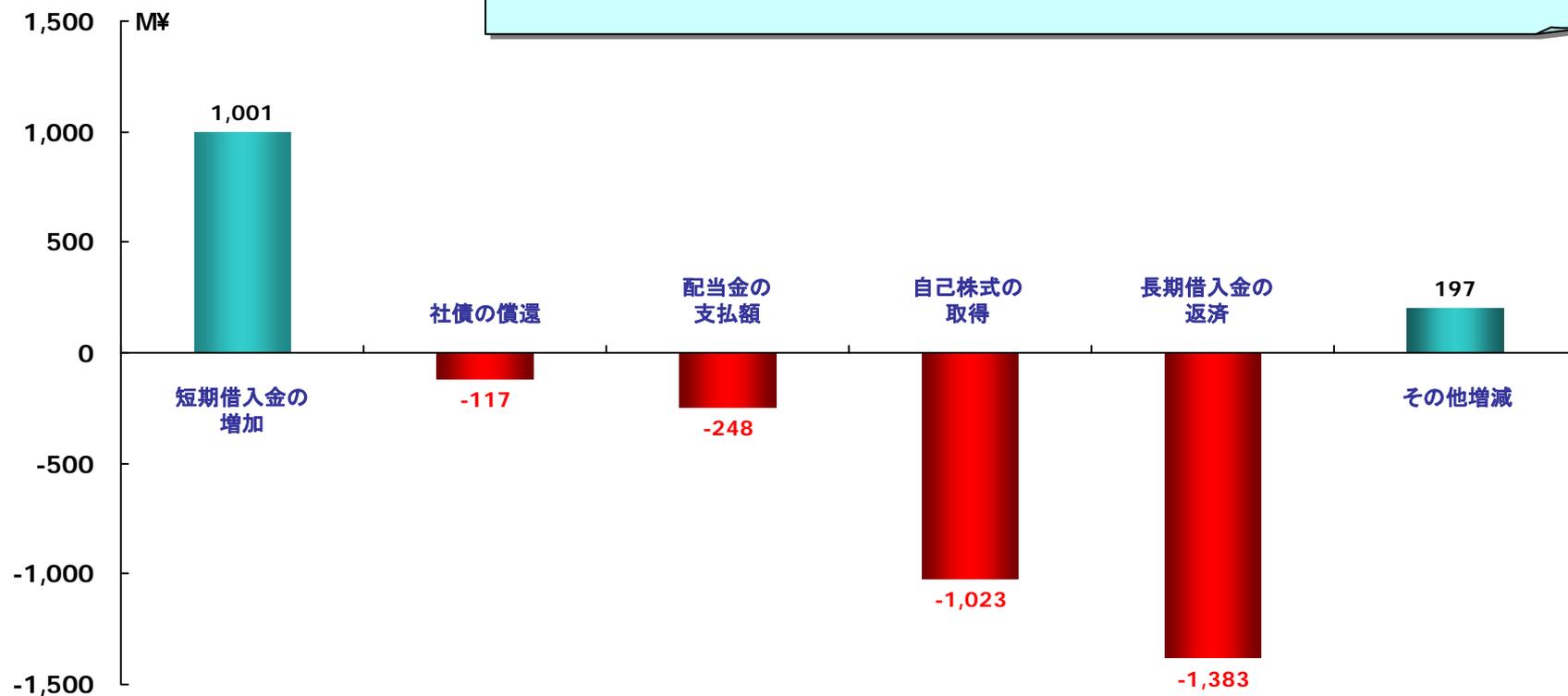
- ソフトウェアおよび有形固定資産の取得による支出などで、5億60百万円の資金流出となる



連結キャッシュ・フロー計算書ポイント

財務活動によるキャッシュ・フロー

- 短期借入金の増加があったものの、長期借入金の返済、自己株式の取得、配当金の支払いなどにより、15億73百万円の資金流出となる



連結貸借対照表ハイライト

前期末比較

(百万円)

科目	'11年3月 期末	'12年3月 2Q末	増減額	科目	'11年3月 期末	'12年3月 2Q末	増減額
流動資産	10,564	9,923	△640	流動負債	7,594	8,986	1,391
現金及び預金	2,984	1,667	△1,317	買掛金	1,931	1,810	△120
受取手形及び売掛金	4,909	4,448	△460	短期借入金	606	1,608	+1,001
たな卸資産	542	599	+57	1年内長期借入	980	980	0
前払費用	1,754	2,832	+1,078	1年内償還社債	234	167	△67
その他	376	377	+1	未払法人税等	381	171	△210
貸倒引当金	△2	△2	+0	前受収益	1,847	2,738	+890
				その他	1,612	1,510	△102
固定資産	9,578	9,155	△423	固定負債	5,303	3,978	△1,325
				社債	250	200	△50
				長期借入金	4,532	3,348	△1,183
				その他	521	429	△92
有形固定資産	1,241	1,242	+0	負債合計	12,898	12,964	+66
無形固定資産	4,790	4,580	△209	純資産合計	7,245	6,114	△1,130
のれん	3,559	3,187	△372	資本金	1,000	1,000	0
その他	1,230	1,392	+162	資本剰余金	5,675	4,646	△1,029
投資その他の資産	3,547	3,332	△214	利益剰余金	975	869	△106
				自己株式	△368	△330	+37
				その他有価証券評価差額金	△36	△53	△17
				その他	△2	△17	△15
資産合計	20,143	19,079	△1,063	負債・純資産合計	20,143	19,079	△1,063

連結貸借対照表ポイント

資産

- 前払費用等の増加があった一方で、優先株式の取得及び消却による現預金の減少、売掛金の回収、のれんの減少などにより、190億79百万円（前連結会計年度末比10億63百万円減）となる

負債

- 長期借入金の繰上返済、買掛金の支払いなどがあった一方で、短期借入金の増加や前受収益の増加などにより、129億64百万円（同66百万円増）となる

純資産

- 優先株式の取得及び消却による資本剰余金の減少、配当金の支払いによる利益剰余金の減少などにより、61億14百万円（同11億30百万円減）となる

セグメント別業績ハイライト

前年同期比

(百万円)

売上高	'11年3月期		'12年3月期		前年同期比	
	2Q実績	構成比%	2Q実績	構成比%	増減額	増減率%
システムインテグレーション サービス(SIS)事業	5,634	35.5	5,104	33.8	△530	△9.4
開発サービス	5,096	32.1	4,651	30.8	△444	△8.7
ソリューションサービス	286	1.8	295	2.0	+8	+3.1
関連商品	252	1.6	157	1.0	△94	△37.6
セキュリティソリューション サービス(SSS)事業	2,109	13.3	2,252	14.9	+143	+6.8
コンサルティングサービス	585	3.7	657	4.3	+71	+12.2
構築サービス	57	0.4	1,267	8.4	+162	+14.7
運用監視サービス	1,047	6.6				
関連商品	418	2.6	327	2.2	△90	△21.6
ディーラー事業	8,122	51.2	7,750	51.3	△372	△4.6
HW/SW販売	3,698	23.3	3,070	20.3	△627	△17.0
SEサービス	1,173	7.4	1,519	10.1	+346	+29.5
保守サービス	3,250	20.5	3,159	20.9	△90	△2.8
合計	15,867	100.0	15,107	100.0	△759	△4.8

(*) SSS事業の構築サービスは'12年3月期より監視サービスに関連する案件に限定するため、その売上高は運用監視サービスに含めることにしています

セグメント別業績ハイライト

前年同期比

(百万円)

セグメント利益	'11年3月期	'12年3月期	前年同期比	
	2Q実績	2Q実績	増減額	増減率%
システムインテグレーションサービス(SIS)事業	857	724	△132	△15.5
セキュリティソリューションサービス(SSS)事業	149	424	+275	+183.9
ディーラー事業	386	351	△35	△9.1
消去又は全社(調整額)	△1,059	△906	+152	-
連結	334	594	+259	+77.6
EBITDA	'11年3月期	'12年3月期	前年同期比	
	2Q実績	2Q実績	増減額	増減率%
システムインテグレーションサービス(SIS)事業	1,067	933	△134	△12.6
セキュリティソリューションサービス(SSS)事業	191	498	+306	+159.6
ディーラー事業	661	611	△50	△7.6
消去又は全社(調整額)	△992	△832	+159	-
連結	928	1,210	+281	+30.4

セグメント別業績ポイント

SIS事業

- ・ソリューションサービスが堅調だったものの、銀行関連案件の開発時期遅れや案件の縮小などにより開発サービスが減少し、減収となる
- ・売上の減少により、セグメント利益は減益となる

SSS事業

- ・多発する事件・事故・サイバー攻撃などにより、緊急対応にともなうコンサルティングサービスや、大型の診断サービスなどの受注が増加し、増収となる
- ・サービス売上が増加し、セグメント利益は大幅な増益となる

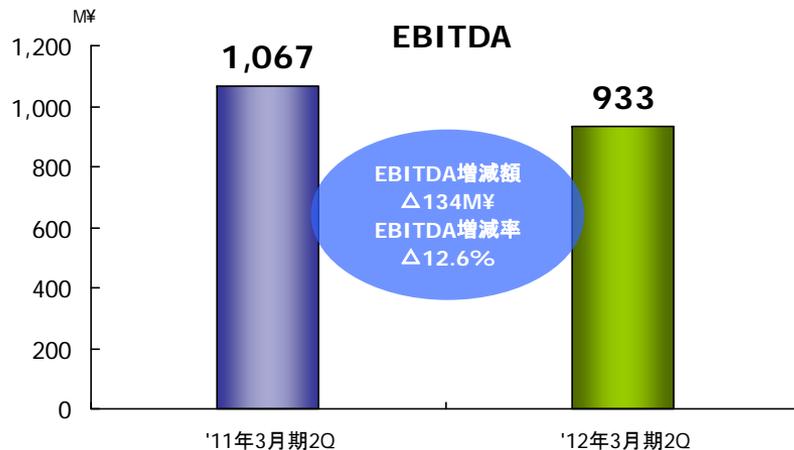
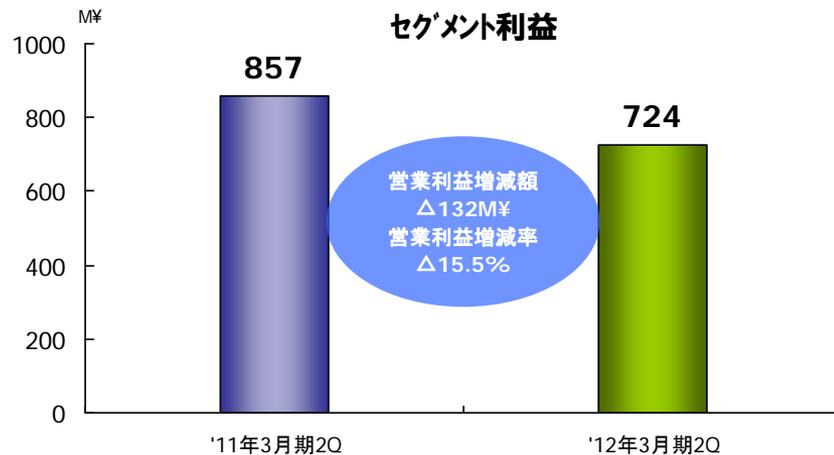
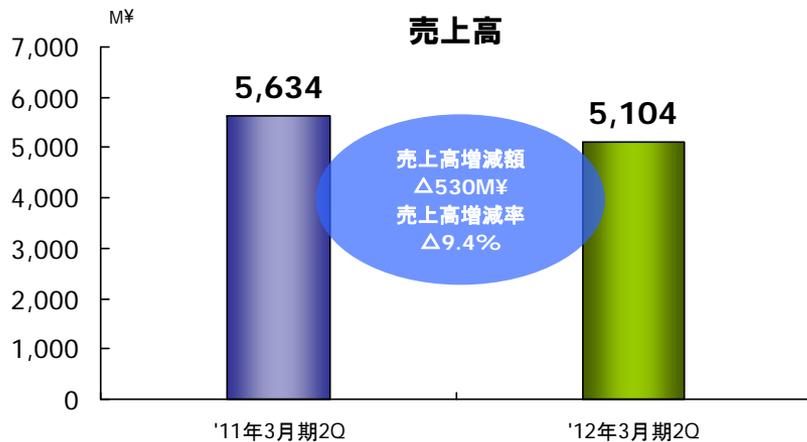
ディーラー事業

- ・前期受注案件が寄与しSEサービスが増加するも、HW/SW販売は見込んでいた大型案件の失注・受注遅れや案件の小型化により大幅に減少し、減収となる
- ・利益率の高いSEサービスが増加するも、HW/SW販売の減少による利益減をカバーできず、セグメント利益は減益となる

セグメント別業績ハイライト

SIS事業

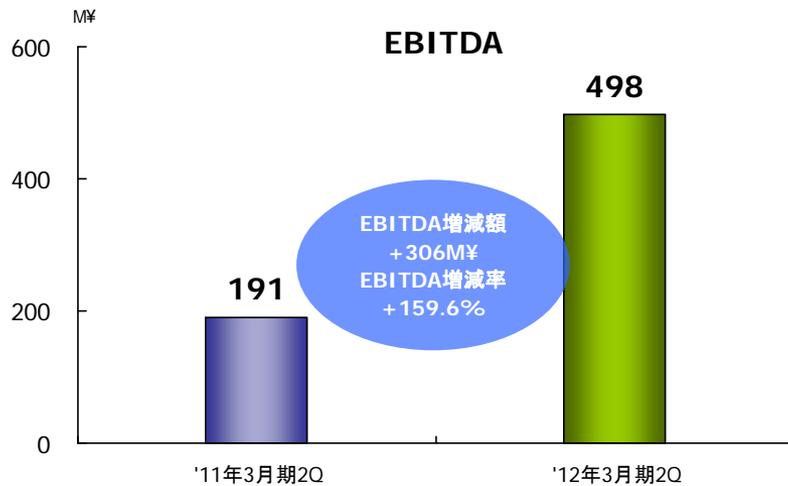
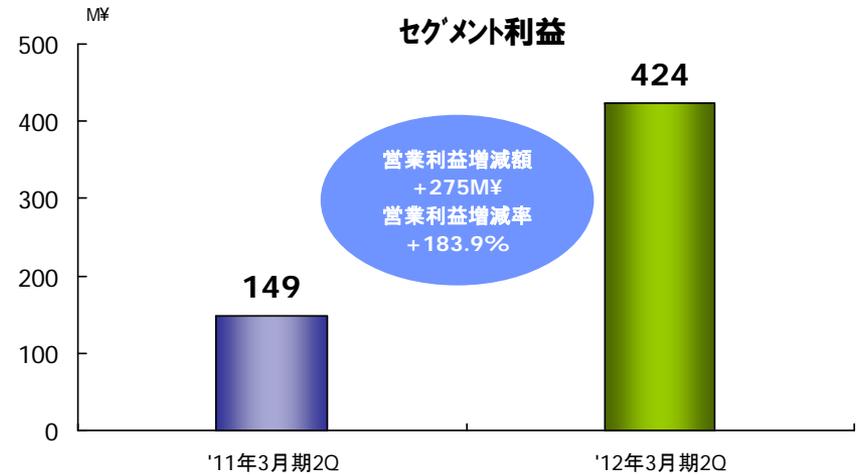
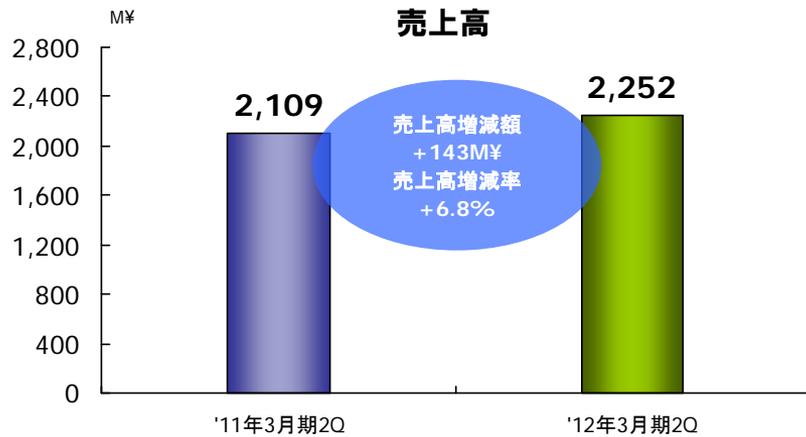
前年同期比



セグメント別業績ハイライト

SSS事業

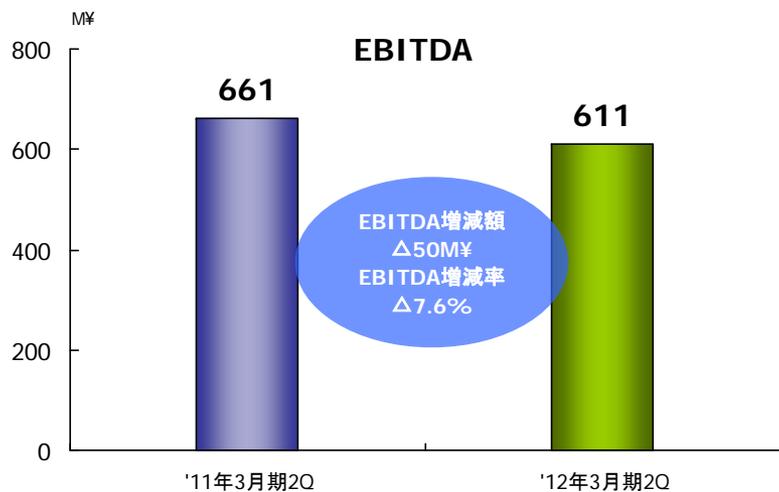
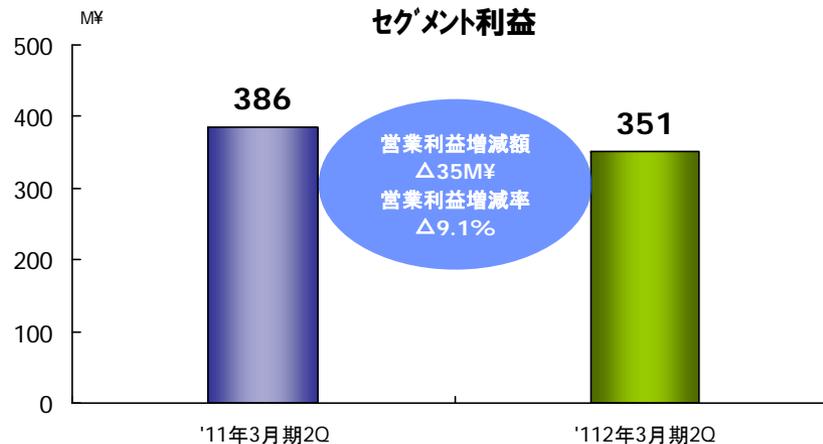
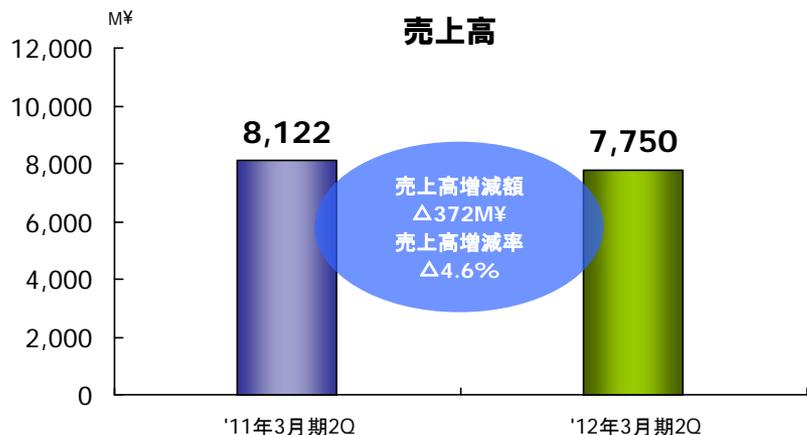
前年同期比



セグメント別業績ハイライト

ディーラー事業

前年同期比





2. 2012年3月期 通期業績予想

5月13日公表の連結通期業績予想から現時点では変更はありません

連結業績予想

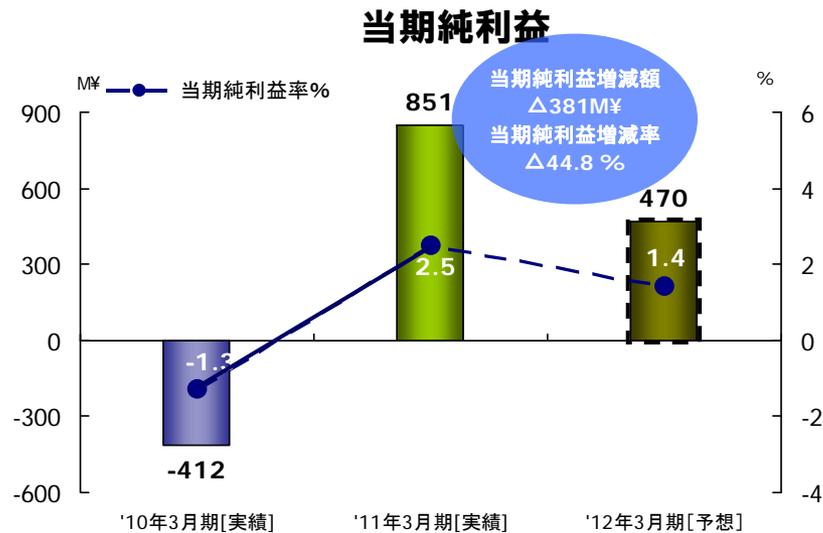
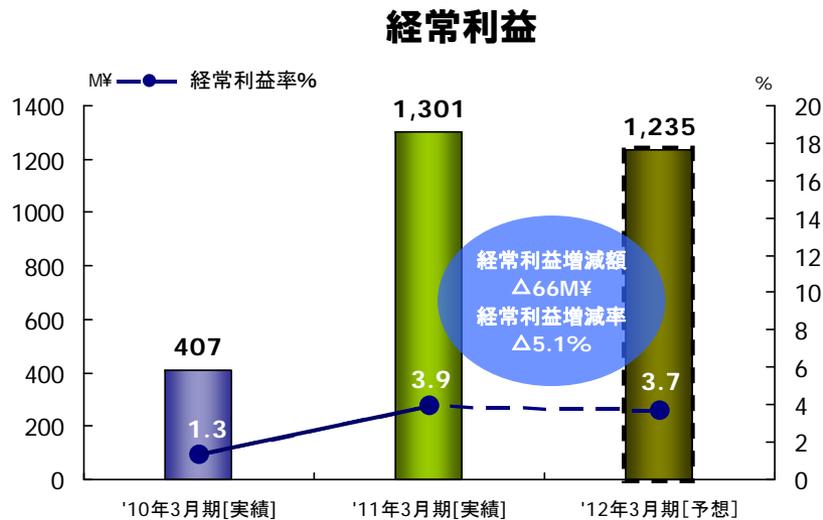
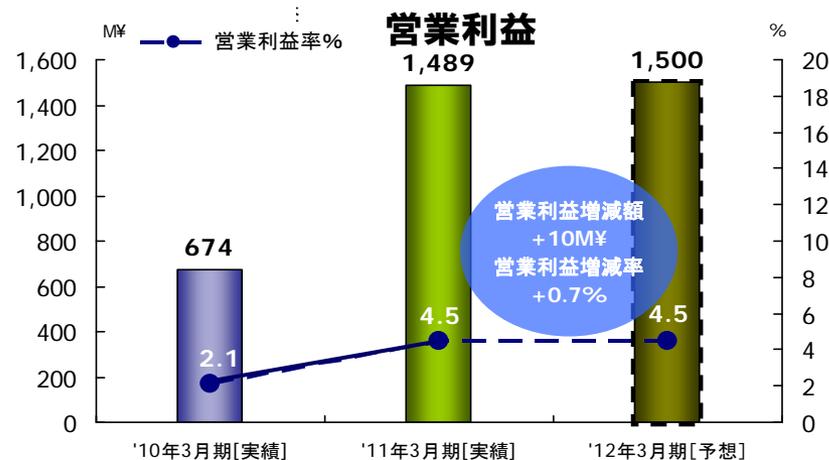
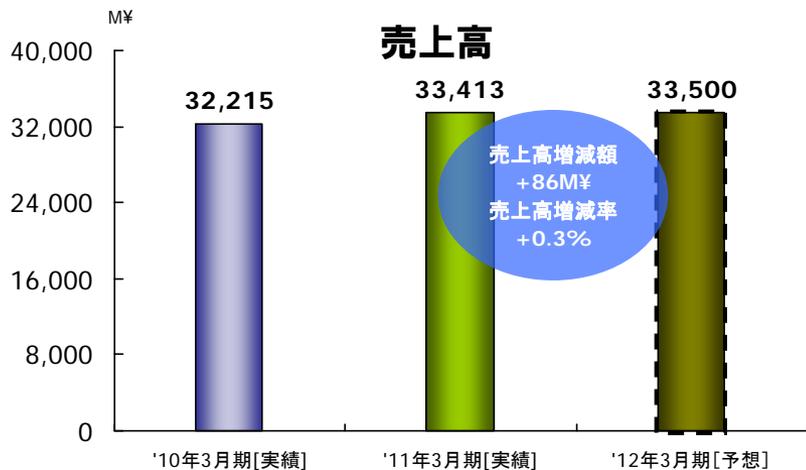
通 期

(百万円)

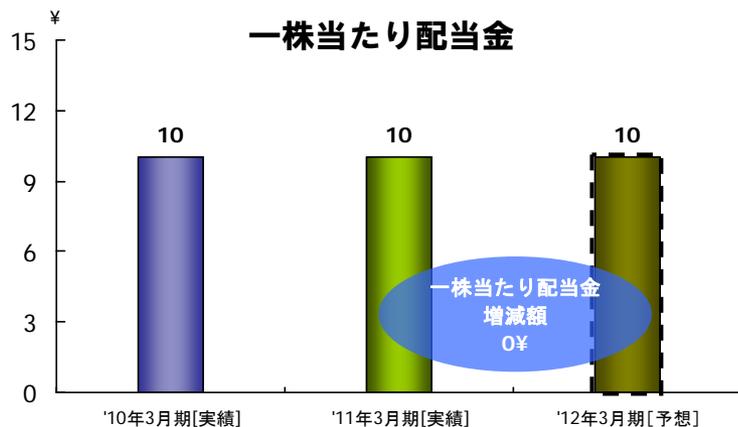
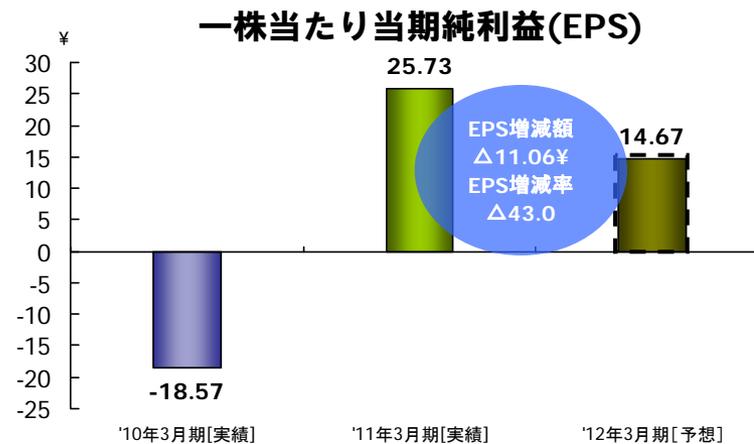
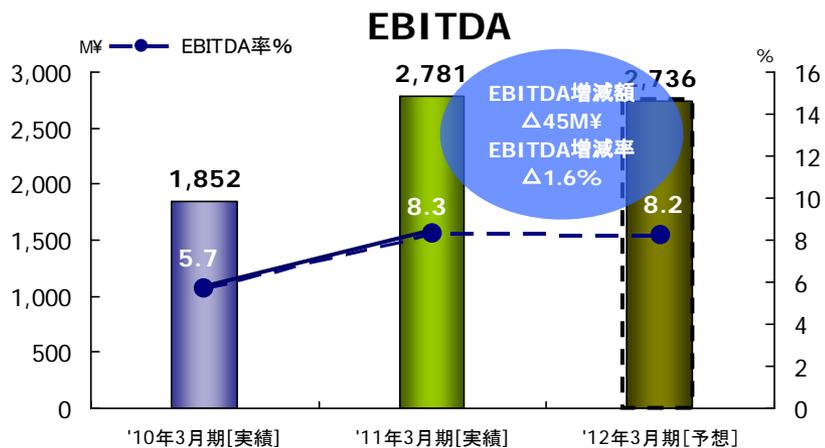
科目	'11年3月期	'12年3月期	前期比	
	通期実績	通期予想	増減額	増減率%
売上高	33,413	33,500	+86	+0.3
営業利益	1,489	1,500	+10	+0.7
営業利益率%	4.5	4.5	+0.0p	-
経常利益	1,301	1,235	△66	△5.1
当期純利益	851	470	△381	△44.8
EBITDA	2,781	2,736	△45	△1.6
一株当たり当期純利益(EPS) ^{*1)}	25円73銭	14円67銭	△11円06銭	△43.0
一株当たり配当金	10円	10円	-	-

*1) 1株当たり四半期純利益は、平成23年5月13日の業績予想で10円86銭としていましたが、平成23年6月24日付でA種優先株式10株のうち5株を消却したため、14円67銭となります

連結業績予想



連結業績予想



セグメント別業績予想

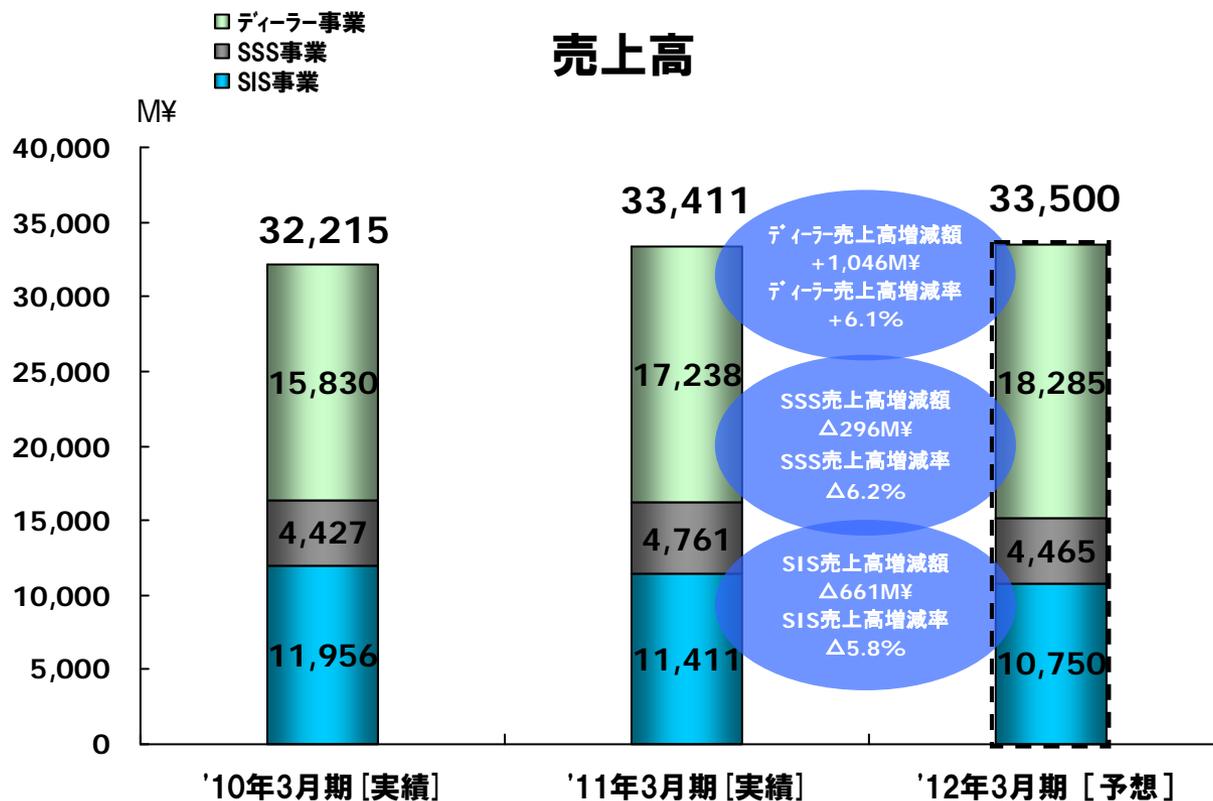
通 期

(百万円)

売上高	'11年3月期	'12年3月期	前期比	
	通期実績	通期予想	増減額	増減率%
システムインテグレーションサービス(SIS)事業	11,411	10,750	△661	△5.8
開発サービス	10,424	9,924	△500	△4.8
ソリューションサービス	569	605	+36	+6.3
関連商品	418	221	△197	△47.1
セキュリティソリューションサービス(SSS)事業	4,761	4,465	△296	△6.2
コンサルティングサービス	1,482	1,166	△316	△21.3
構築サービス	131	2,497	+38	+1.5
運用監視サービス	2,327			
関連商品	819	802	△17	△2.1
ディーラー事業	17,238	18,285	+1,046	+6.1
HW/SW販売	7,522	8,321	+799	+10.6
SEサービス	3,427	3,982	+555	+16.2
保守サービス	6,288	5,982	△306	△4.9
合計	33,411	33,500	+89	+0.3

セグメント別業績予想

売上高



セグメント別業績予想

通 期

(百万円)

セグメント利益	'11年3月期	'12年3月期	前期比	
	通期実績	通期予想	増減額	増減率%
システムインテグレーションサービス(SIS)事業	1,627	1,693	+66	+4.1
セキュリティソリューションサービス(SSS)事業	710	784	+74	+10.4
ディーラー事業	1,020	873	△147	△14.4
消去又は全社(調整額)	△1,869	△1,850	+19	-
連結	1,489	1,500	+10	+0.7

(百万円)

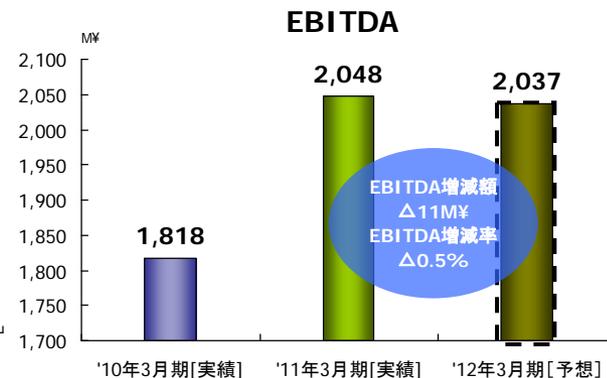
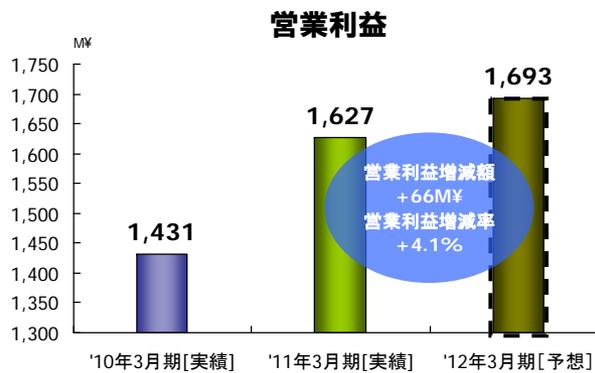
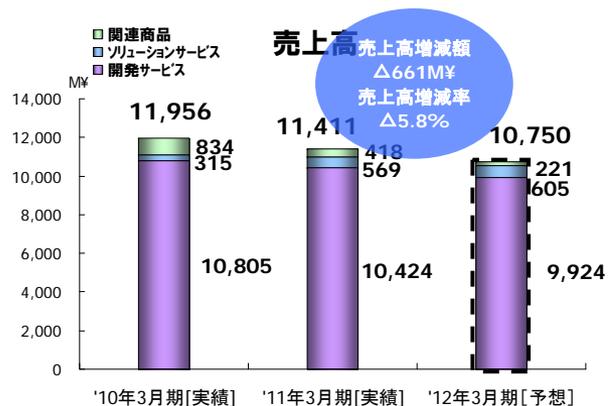
EBITDA	'11年3月期	'12年3月期	前期比	
	通期実績	通期予想	増減額	増減率%
システムインテグレーションサービス(SIS)事業	2,048	2,037	△11	△0.5
セキュリティソリューションサービス(SSS)事業	815	947	+132	+16.2
ディーラー事業	1,634	1,438	△196	△12.0
消去又は全社(調整額)	△1,718	△1,687	+31	-
連結	2,781	2,736	△45	△1.6

セグメント別業績予想

SIS事業

システムインテグレーションサービス (SIS) 事業	'11年3月期	'12年3月期	前期比	
	通期実績	通期予想	増減額	増減率%
開発サービス	10,424	9,924	△500	△4.8
ソリューションサービス	569	605	+36	+6.3
関連商品	418	221	△197	△47.1
売上高	11,411	10,750	△661	△5.8
セグメント利益 (*)	1,627	1,693	+66	+4.1
EBITDA (*)	2,048	2,037	△11	△0.5

(*) 経営指導料など全社費用の配賦と連結消去前の利益

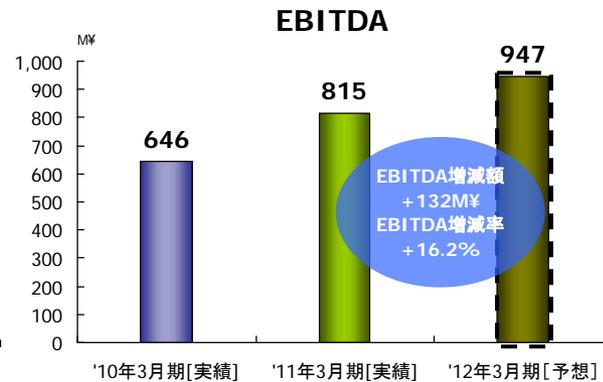
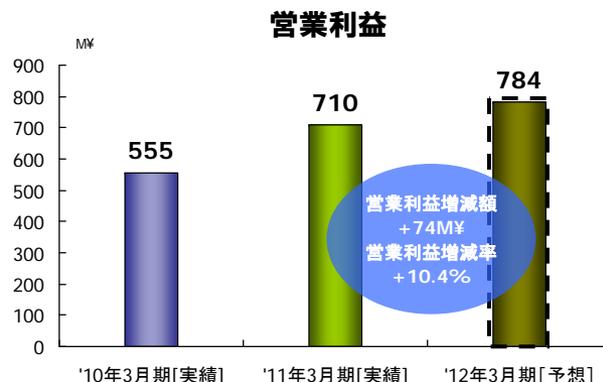
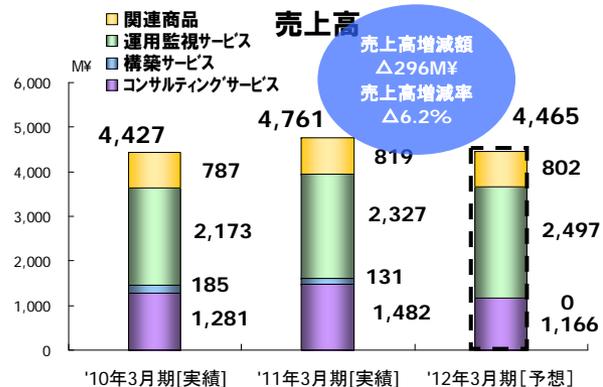


セグメント別業績予想

SSS事業

セキュリティソリューションサービス(SSS)事業	'11年3月期	'12年3月期	前期比	
	通期実績	通期予想	増減額	増減率%
コンサルティングサービス	1,482	1,166	△316	△21.3
構築サービス	131	2,497	+38	+1.5
運用監視サービス	2,327			
関連商品	819	802	△17	△2.1
売上高	4,761	4,465	△296	△6.2
セグメント利益(*)	710	784	+74	+10.4
EBITDA(*)	815	947	+132	+16.2

(*)経営指導料など全社費用の配賦と連結消去前の利益

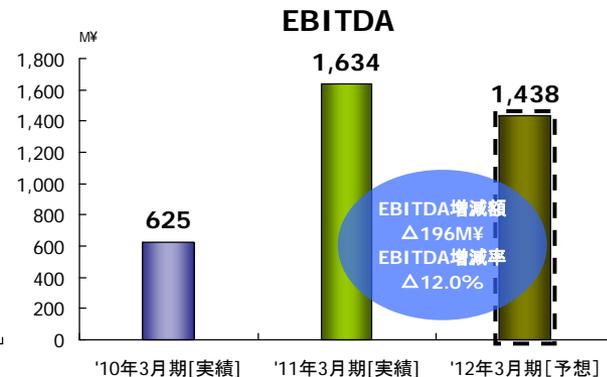
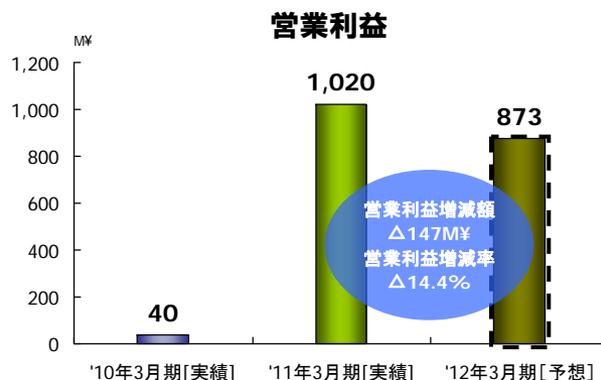
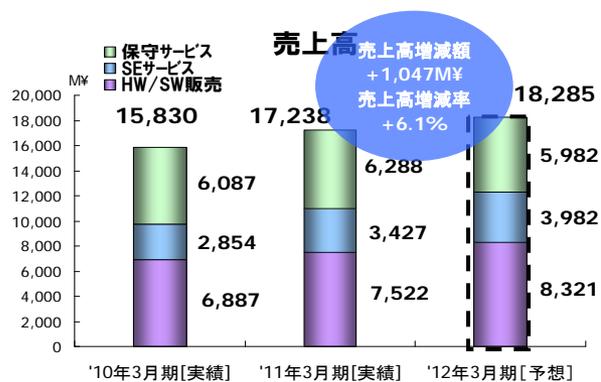


セグメント別業績予想

ディーラー事業

ディーラー事業	'11年3月期	'12年3月期	前期比	
	通期実績	通期予想	増減額	増減率%
HW/SW販売	7,522	8,321	+799	+10.6
SEサービス	3,427	3,982	+555	+16.2
保守サービス	6,288	5,982	△306	△4.9
売上高	17,238	18,285	+1,046	+6.1
セグメント利益(*)	1,020	873	△147	△14.4
EBITDA(*)	1,634	1,438	△196	△12.0

(*)経営指導料など全社費用の配賦と連結消去前の利益





3. 2012年3月期 経営施策/グループ重点施策

経営施策

経営基盤 の強化

- 2012年4月の合併に向け、重要な経営資源の投資と活用の再点検
- サイバーセキュリティ研究所によるグループブランド力の強化
- 経営環境の変化に対応できるよう、財務基盤の強化



ポートフォリオ の強化

- グループ各社営業機能の統合的な運営による営業力の強化
- 選択と集中による事業の最適化
- 新規ソリューション開発のため、事業開発室の設置



付加価値と 生産性の向上

- お客様のIT投資の最適化に向けた提案活動の推進
- プロジェクト管理における品質管理システム・体制の拡充
- コスト最適化の推進



グローバル 展開

- 中国現地法人(上海LAC)による日本企業向けサービスの展開
- 韓国現地法人(CSLAC)による情報セキュリティ・ビジネスの推進



人材の育成

- 人材の多様性と自己啓発意欲を尊重した養育の推進
- 次代に合った人間力、経営力および技術力の強化
- 経営情報の周知徹底による経営目標の共有化



経営施策[実施項目]-2011年3月期第2四半期-

経営基盤 の強化

- ・ 組織統合委員会を組成し、新組織の編成や社内システム統一、諸規程・制度の見直し、新LACブランドの構築など、新たなスタートに向けた準備を開始
- ・ 情報セキュリティ関連機関やフォーラムへの参画
- ・ A種優先株式の一部取得および消却、資金調達先の拡充

ポートフォリオ の強化

- ・ 提案内容の差別化と提案先顧客領域の拡大
- ・ SSS事業における提供サービス構成の見直しと経営資源の集中
- ・ 新ソリューション「総合エネルギー管理システム」の販売開始

付加価値と 生産性の向上

- ・ クラウド型サービスや仮想化技術など、付加価値の高い新ソリューションの開発
- ・ 間接部門の効率化と要員の最適配置

グローバル 展開

- ・ 上海ラックの業容拡大
- ・ CSLACの現地協業先等の検討

人材の育成

- ・ 目標達成やスキル専門性に加え、自立度や社会性、リーダーシップなどの人間力に改めて着目した新しい目標管理制度の導入と経営目標の共有化
- ・ 幹部研修の継続実施

セグメント別重点施策- 2012年3月期-



SIS事業

市場環境

企業のIT投資が引き続き抑制されるなか、クラウド、タブレットPC・スマートフォンのIT活用などビジネスモデルはサービス型へ、また新たな技術転換とトレンドが変貌する可能性があることに加え、インドや中国の情報サービス企業によるグローバル競争の激化が予想される。

重点施策

■ 市場の開拓

- ◆ グループ内営業連携による新規案件開拓
- ◆ ソリューション商材の整備・活用による新規案件開拓
- ◆ 自治体向けサービスの強化

■ 経営資源の最適化

- ◆ リソースの最適化と若手リーダーの育成
- ◆ グローバルコスト競争に勝つためのオフショア、ニアショアの推進
- ◆ ビジネスパートナーの集約によるパートナースキームの強化



セグメント別重点施策- 2012年3月期-



SSS事業

市場環境

情報漏えい事件は後を絶つことなく、企業のセキュリティに対する投資は増加すると見られるが、大企業向けの診断サービス、監視サービスともに成熟期に入っており、品質やコスト面での競争激化が予想される。

重点施策

■ 高収益率のサービスへのシフト

- ◆ 監視サービス、診断サービス、常駐型案件へのリソースの集中

■ パートナー販売の強化

- ◆ 競争力のある新商材の投入による既存販売パートナーとのビジネスシナジーの強化
- ◆ 緊急対応サービスのパートナー展開の拡充
- ◆ 競合会社との協業および提携の推進

■ 市場ニーズにあわせた競争力のある商材開発

- ◆ 機器運用までワンストップで提供できる監視サービスに再構築
- ◆ 韓国、中国の子会社の活用による診断サービスのコスト競争力強化



セグメント別重点施策- 2012年3月期-



ディーラー事業

市場環境

東日本大震災の影響を受け、事業継続、災害対策への投資が増加すると見られ、また、低価格サービス、クラウドサービスへのシフトが予想される。

重点施策

- グループ営業機能の集約によるお客様ニーズへの柔軟な対応
- お客様のニーズに応える新商品・サービスの拡充
 - ◆ BCP（事業継続計画）、DR（災害復旧）への対応したソリューション
 - ◆ クラウド型ビジネスにおける高付加価値サービスの拡充
- 安定的な営業基盤の確保
 - ◆ パートナーとの連携強化によるストックビジネスの拡充
 - ◆ メーカーとの協業活動による安定的なビジネス基盤の構築
 - ◆ 非金融分野の市場へのさらなる展開





ご閲覧ありがとうございました

IRお問い合わせ窓口：社長室 広報部

Tel; 03-6757-0107

Fax; 03-6757-0101

E-Mail; ir@lachd.co.jp

JASDAQ(証券コード: 3857)

<http://www.lachd.co.jp/>